



やじろべえ

西川副小学校だより

第7号 令和7年7月17日発行 文責 校長 古賀一成



児童や職員がいろいろなバランスをとって過ごしていく様子を願いを込めて描いています

さあ、夏休みです！

所用がない限り、できるだけ東門や南門に挨拶指導に立つようにしています。気づいたことの一つに、昨年以上に挨拶が上手になっていることがあります。昨年は声が小さかった児童も、少しずつ大きくなっています。一年生もよく挨拶ができます。概して、暑い中ですが本当に頑張って歩いてきています。そして、一学期最終週になりましたら、いつも以上に児童が「校長先生、あのね…」と話しかけています。

児童（低学年）：あのね、夏休みになったら、海に行く。

校長：おお、いいね～。それは楽しみだね～。今日もよく頑張って登校して来たね、暑かったでしょう。

児童（低学年）：うん、暑かった。だから、日傘をさして来ました。

私の方から話しかけることもあります。

校長：一学期の学習はどうだった？

児童（高学年）：算数の計算が難しかった～。

校長：そうか～。では、苦手だったことを復習でしょうね。

前の学年の内容も復習していいよ。夏休みはチャンスだよ。

児童：はい。（しっかりうなづく。）

児童は、一人一人が皆、得意なところと苦手などろをもっています。それは、個性もあります。友達や兄弟姉妹と比較することなく、お子さんそれぞれの小さな成長を認め賞賛したり、また、今ある課題から次のめあてと一緒に見つけてあげたりすることが、私たち大人（教師・保護者）の役割です。保護者の皆様は、来週の面談における情報を是非参考にされてください。

夏休みは、勉強に限らず自分の成長のために必要なことを大いに経験し、チャレンジしてほしいと願っています。地域の皆様も、地域の中で西っ子たちへのお声かけをよろしくお願ひします。

夏休み中の先生達は…

児童から「先生の夏休みはどうしているの？」と尋ねられることがあります。

職員は、夏季休業期間に、一学期に得た情報整理、二学期に向けた授業準備、専門性を高めるための研修を行います。校内だけでなく、校外での研修にそれぞれ出かけますので、研修のオンパレード状態です。

以前、ある保護者様から「先生たちも休みを取ってくださいね～。」と言われたことがあります。人手が足りない中で余裕なく日々走り続けている状況が伝わっていましたので、ありがとうございます。「ありがとうございます、休めるときはしっかり休みますね。お母さんも休暇取ってくださいね～。」と答えた。お声掛けがとても嬉しくて、さらに頑張ろうと思った次第です。

職員は、「夏休」という休暇を必ず取ることになっています。研修だけでなく、リフレッシュもしっかり行い、二学期からの児童の成長をさらに促す授業のため、エネルギーをためておきます。

静かな学習環境づくり

学級の椅子や机の脚の音が減るようにと、PTA の役員さんが働きかけてくださいり、テニスボールに切り込みを入れ、椅子や机の脚を差し込む作業をしていただきました。大変有難いであります。

別紙にて作業ボランティア募集案内があります。作業日時は、7/27（日）13:30～16:30、場所は3F 図工室です。別紙をご覧になり、ご都合よろしければご協力をよろしくお願いします。